

2017年9月26日  
丸紅株式会社

## タイ電力庁との電力IoT導入に係わる覚書締結について

丸紅株式会社(以下「丸紅」)は、9月25日にタイ王国電力庁(Electricity Generating Authority of Thailand、以下「EGAT」)との間で、EGATが所有する既設マエモ石炭火力発電所を対象にした電力IoTソリューションの導入に係わる覚書を締結しました。これは、IoTを活用して発電所の運転最適化や予兆検知による保守最適化に取り組んでいくことを目的としています。

EGATは、タイ国における最大規模の発電・送電を担う国営企業で、現在、約16,000MWの発電能力を有し、環境に配慮した電力事業の開発・運営を推進しています。中でもマエモ石炭火力発電所は合計2,400MWの発電容量があり、同国で最大です。燃料は隣接している褐炭場から採掘される低品位且つ品位の幅が広い褐炭を利用しているため燃焼効率が一定ではなく、効率運転・消費燃料の最適化のニーズがあります。IoTを活用したソリューションを提供することでこれらニーズを満足させることが期待できます。

丸紅は、直近15年において6件の大型火力発電所の建設をEGATより受注する等、タイ並びにEGATの電力開発に貢献してきました。今回は、両社の長年に亘る良好な関係に加え、営業力・案件組成力といった機能に加えて電力IoT分野におけるノウハウと先行事例を有する当社のソリューション提供機能が評価され、覚書の締結に至りました。

丸紅は、電力IoTソリューション事業の推進を通じて、当社発電資産のみならず他の発電事業者が保有する発電資産を対象に、発電効率向上による発電燃料の削減や予兆検知による発電所稼働率の向上を図り、経営指標の改善や化石燃料の有効活用に貢献していきます。

### <EGAT 概要>

企業名:	Electricity Generating Authority of Thailand
代表者:	Mr. Kornrasit Pakchotanon
発電容量:	約16,000MW (タイ国の総発電容量の約39%)
売上高:	4,969億タイバーツ (約16,150億円)
発電事業における主要な業務内容:	発電・売電・送電

以上

# Marubeni

